

ミニディスクロージャー誌 2009

第85期 営業のご報告

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行



あなたのまちの

筑邦銀行

地域に根差し お客さまに選ばれ続ける銀行

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行の平成20年度の業績と現況などについてご説明した「ミニディスクロージャー誌2009／第85期営業のご報告」を作成いたしました。本誌を通じて、私どもに対するご理解をより深めていただければ幸いに存じます。

さて、現下の経済情勢は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機が全世界に波及、实体经济に深刻な影響を及ぼし、世界同時不況ともいわれるなか、日本経済は円高、輸出不振、株価下落等により、かつて経験したことがない厳しい状況にあります。

また、当行の主要な営業基盤であります福岡県においても、企業の経営内容の悪化など金融機関を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。

このような環境の下、当行の平成21年3月期決算につきましては、有価証券関係の損失増加と大口倒産の発生による与信費用の増大により、まことに遺憾ながら創業時以外で初の赤字決算となるなど大変厳しい結果となりました。

幸い、銀行の本業である預金・貸出金残高につき

ましては堅調に推移しており、これもひとえに皆さま方のご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

当行はこの厳しい環境を乗り越えるため本年4月より3ヵ年の「中期経営計画2009」をスタートさせております。本中期経営計画においては「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」を目指し、その実現のためにお客さまに対する満足度の高いさまざまな金融サービスのご提供に努め、お客さまの利便性の向上や事業の成長、また、地域社会の発展に貢献してまいります所存でございます。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



頭 取 佐藤 清一郎 平成21年6月

目次

ごあいさつ	1	商品／サービスのご案内	13
経営方針	2	お客さまへの大切なお知らせ	15
決算の概況	3	顧客保護等管理方針	16
当行の健全性	5	店舗／店舗外自動サービスコーナーのご案内	17
地域経済・地域社会への貢献	7	財務のご報告	19
皆さまとのお取引状況(融資)	7	役員／株式の状況	21
皆さまとのお取引状況(預金・預り資産)	8	株式のご案内	22
地域金融機関としての役割	9		
地域への各種支援活動の状況	10		
トピックス	11		

筑邦銀行のプロフィール (平成21年3月31日現在)

設 立	昭和27年12月23日
総 資 産	5,841億円
預金・譲渡性預金	5,449億円
貸 出 金	4,032億円
資 本 金	80億円
株 主 数	3,198名
従 業 員 数	628名
店 舗 数	42か店

基本理念

「地域社会へのご奉仕」

当行は、昭和27年の設立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

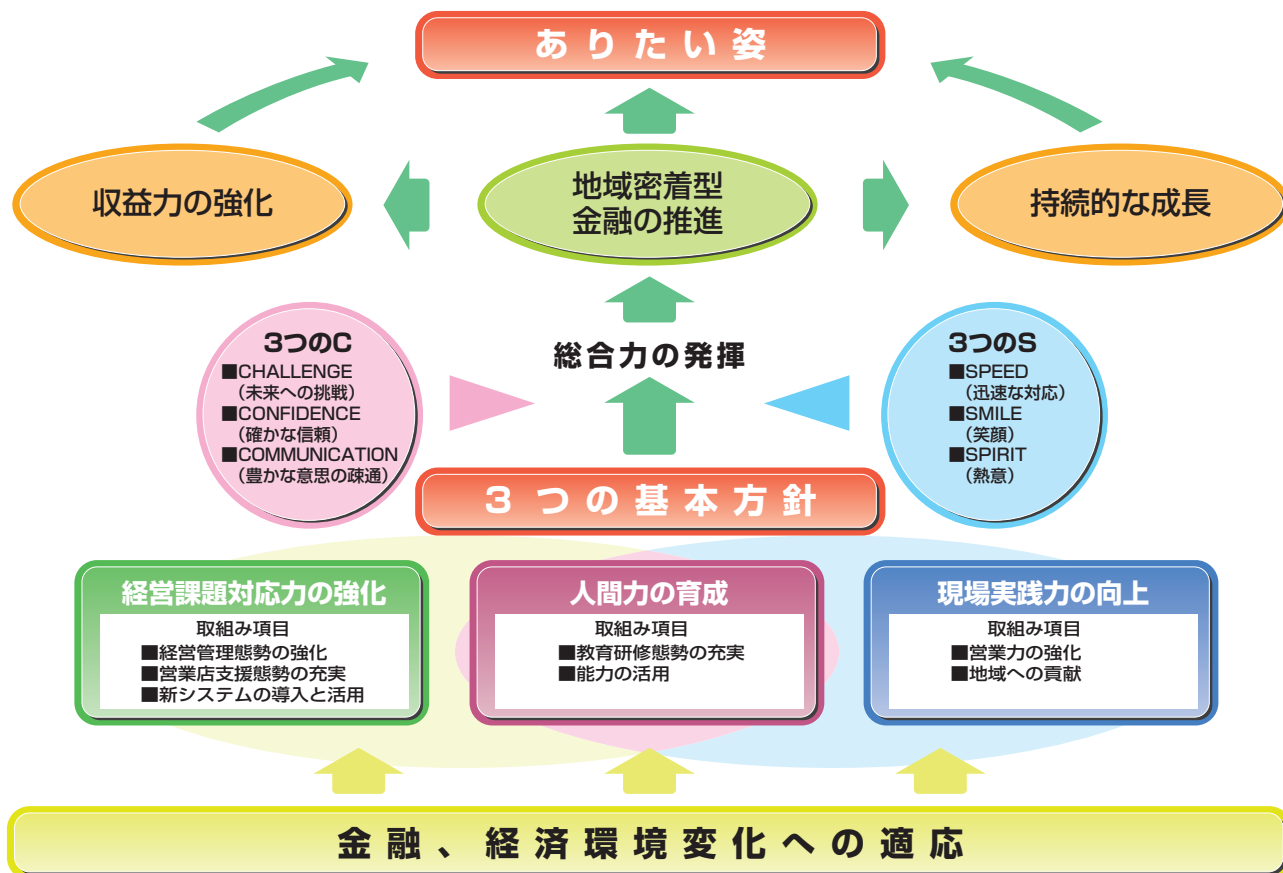
中期経営計画2009

(2009年4月～2012年3月)

ありたい姿

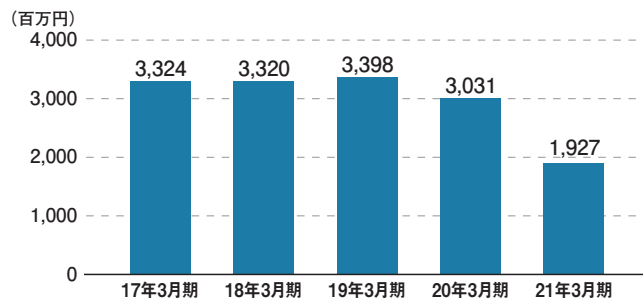
「地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行」

中期経営計画の全体スキーム



損益

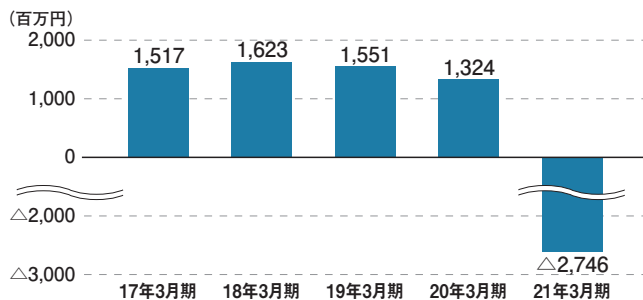
業務純益(単体)



業務純益

業務純益は、投資信託の販売低迷等により役務取引等収益が減少したことや、営業経費が増加したことに加え、有価証券（債券）の償却が発生したこと等から、前期比11億4百万円減益の19億27百万円となりました。

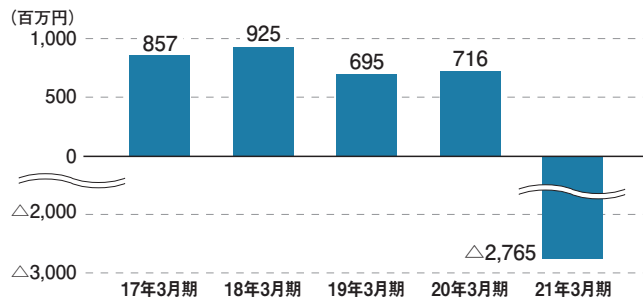
経常利益(単体)



経常利益

経常損益は、業務純益が減益となったことに加え、不良債権処理額や株式等償却が増加したこと等から、前期比40億70百万円減少して27億46百万円の損失となりました。

当期純利益(単体)



当期純利益

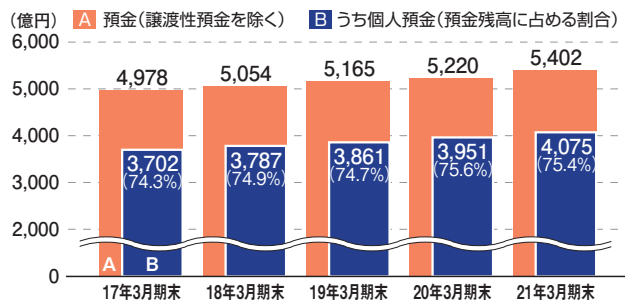
当期純損益は、経常損失となったことに加え、繰延税金資産の計上額を保守的に見積ったことから、前期比34億81百万円減少して27億65百万円の損失となりました。

用語解説

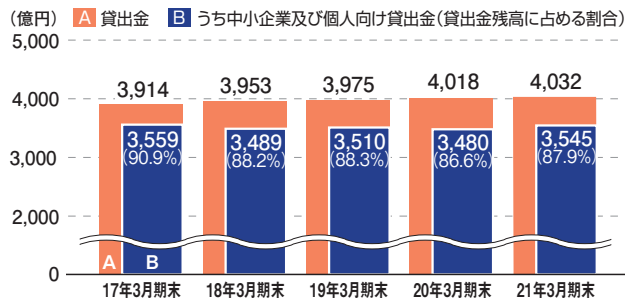
- 1.業務純益とは** 銀行の利益を見る上での重要な指標で、預金・貸出金等銀行本来の業務から生まれた利益。一般企業の「営業利益」に相当します。
- 2.経常利益とは** 業務純益に貸出金償却等の臨時損益を加減算したものです。
- 3.当期純利益とは** 経常利益に特別損益と税金等を加減算したもので、銀行が事業年度中に得た最終利益です。

資産・負債

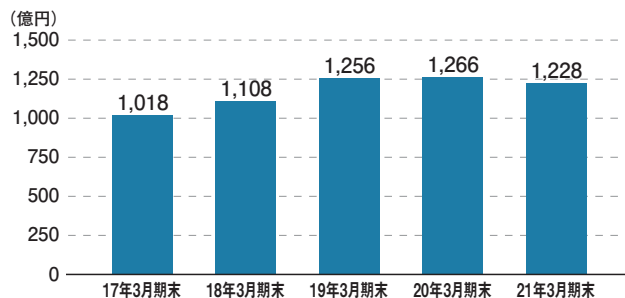
預金残高の推移(単体)



貸出金残高の推移(単体)



有価証券残高の推移(単体)



預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が順調に増加したことなどから、前期末比182億円増加して5,402億円となりました。

貸出金

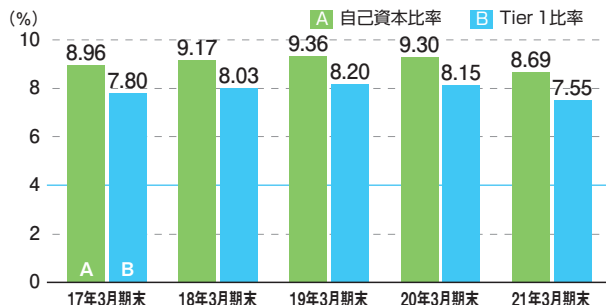
貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の拡大や個人のお客さまの住宅ローンをはじめとした資金ニーズにお応えするため積極的な営業活動に努めた結果、前期末比14億円増加して4,032億円となりました。

有価証券

有価証券は、引き続き資金調達が好調であったことから、国債などの債券や証券の運用残高の増加を図った結果、期中の運用残高は増加しましたが、期末の残高は前期比38億円減少して1,228億円となりました。

自己資本比率 **8.69%** 国内基準（4%以上）を大きく上回っています。

自己資本比率・Tier 1比率(単体)



平成21年3月期は創業時以来の赤字となったことから、平成21年3月末の自己資本比率は、平成20年3月末比0.61ポイント低下して8.69%となりましたが、最低所要自己資本比率（国内基準）の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、健全性を見る上で特に重要だといわれているTier1比率（中核的自己資本比率）も7.55%と十分な水準にあります。

用語解説

- 1.自己資本比率とは** 銀行の貸出等のリスク資産等（リスク・アセット等）に対する自己資本額の割合です。一般的にこの比率が高いほどリスク等に対する備えが充実していることを示すため、銀行の健全性を表す重要指標の一つになっています。なお、当行のように海外に営業拠点を持たない銀行は、国内基準（4%）を維持することが義務づけられています。
- 2.Tier1比率とは** 資本金や利益剰余金などの基本的項目（Tier1）のみから算出される自己資本比率です。

格付け **A－** 安全性について高い評価を受けています。

当行は、格付けについて公正で権威ある日本格付研究所からA－格付を取得しており、安全性について高い評価を受けております。（平成21年4月22日現在）

用語解説

- 格付けとは** 一般的に企業が発行する債券や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を示す指標で、このランクが上位に位置するほど安全性が高いとされています。
- ※ A から B までの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとしてプラス（+）やマイナス（－）の符号による区分があり、一般的に B B B（－）以上が「投資適格等級」といわれています。

有価証券評価損益

有価証券(その他有価証券で時価のあるもの)の評価損益(単体)
(単位:百万円)

平成21年3月31日	評価損益	評価益	評価損
株式	1,580	2,095	515
債券	△1,660	226	1,887
外国証券	△2,530	72	2,603
その他	△101	1	103
合計	△2,712	2,396	5,109

有価証券評価損益（その他有価証券で時価のあるもの）は、評価益が23億96百万円、評価損が51億9百万円となり、評価益と評価損を通算した評価損は27億12百万円となりました。

用語解説

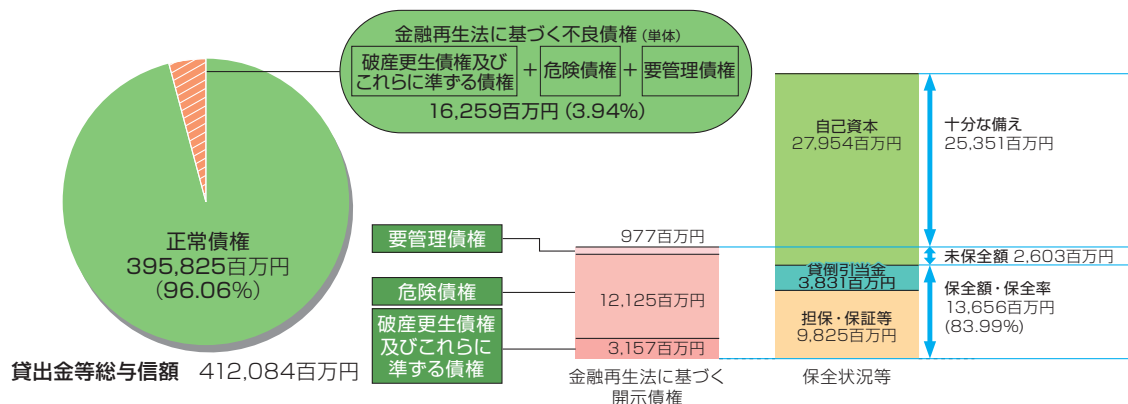
- 有価証券評価損益とは** 有価証券の簿価と基準日現在の時価との差額を評価損益といい、この評価損益は、有価証券を時価で売却した場合に発生が見込まれる損益といえます。一般的には含み益や含み損といわれることもあります。

不良債権 3.94%

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額は4,120億84百万円となり、そのうち回収に懸念のない正常債権は3,958億25百万円で96.06%を占めております。

また、不良債権は162億59百万円（総与信の3.94%）となり、平成20年3月期の214億35百万円（総与信の5.21%）に比べ51億76百万円減少しました。この不良債権の83.99%（136億56百万円）は、担保・保証等や引当金で保全されています。残りの26億3百万円につきましては、お取引先の経営状態から直ちに引当を要するものではありませんが、仮に貸倒が発生したとしても、当行の自己資本比率算定上の自己資本総額（Tier1 + Tier2）は279億54百万円あり備えは十分です。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底して、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。



●金融再生法開示債権の保全状況 (単体)

単位：百万円

平成21年3月31日	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	合計
開示債権額 (A)	3,157	12,125	977	16,259
担保・保証等による保全額 (B)	2,661	6,919	243	9,825
対象債権に対する貸倒引当金 (C)	495	3,213	123	3,831
保全額 (D) = (B) + (C)	3,157	10,132	367	13,656
開示額に対する保全率 $\frac{(D)}{(A)}$	100.00%	83.56%	37.57%	83.99%
担保・保証等による保全がない額 (E) = (A) - (B)	495	5,205	733	6,434
引当率 $\frac{(C)}{(E)}$	100.00%	61.72%	16.80%	59.54%

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

用語解説

1.破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは

破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

2.危険債権とは

債務者が経営破綻の状況には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権。

3.要管理債権とは

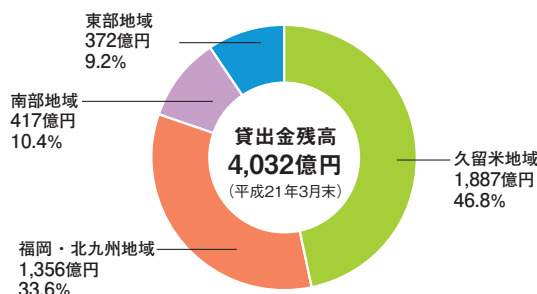
3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

4.正常債権とは

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権。

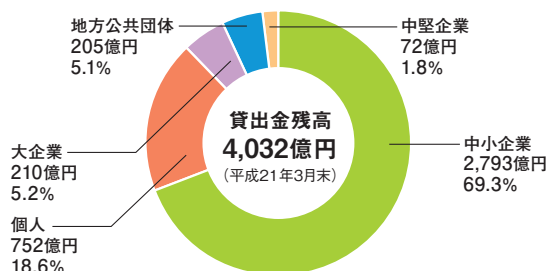
皆さまとお取引状況〈融資〉

地域別貸出金残高、構成比率



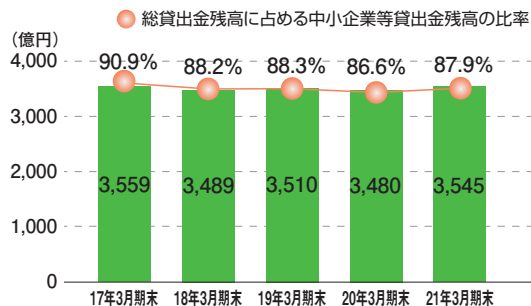
当行が地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方々への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。

中小企業等貸出金残高、構成比率



当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心とした貸出を行っており、今後もこの方針を変更することなく、お客さまのニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

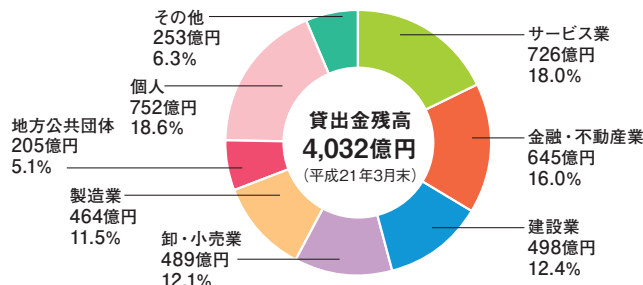
中小企業等貸出金残高、比率の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方々に対する貸出金の残高は、前期末比65億円増加し、3,545億円となりました。総貸出金に占める中小企業等貸出金残高の割合は、87.9%（中小企業69.3%、個人18.6%）と引続き高い割合を維持しています。

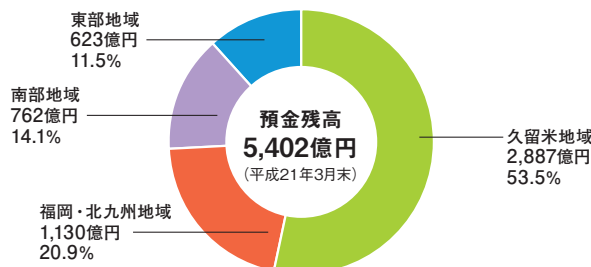
業種別貸出金残高、構成比率



当行は、リスク管理の面等から地方公共団体や個人以外では一定の業種に偏ることなく各業種に概ね均等に貸出を行っております。

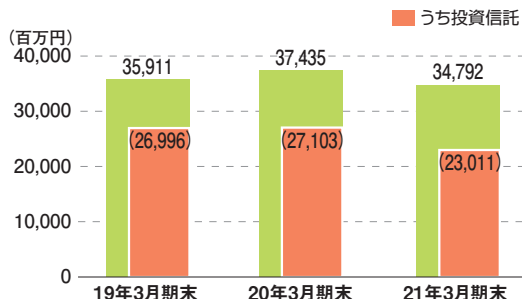
皆さまとお取引状況〈預金・預り資産〉

地域別預金残高、構成比率



当行は、地域に根差した金融機関として、設立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は個人預金を中心に順調に増加しております。今後もお客さまのニーズにあった魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。

個人預り資産残高の推移



個人預り資産残高

当行は、お客さまの多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は前期末比26億43百万円減少して347億92百万円となりました。

※個人預り資産＝投資信託、個人年金保険、外貨預金、公共債の合計

地域金融機関としての役割

当行は地域に根差した金融機関として、地域経済の活性化・持続的発展のために「地域密着型金融」を推進しており、お取引先への円滑な資金供給やさまざまな金融サービスの提供をはじめ、お取引先企業のライフサイクルに応じたきめの細かい経営支援にも取り組んでおります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

①創業・新事業支援への取り組み

地元のバイオベンチャー企業を育成・支援するため、「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」を創設するなど、創業・新事業展開支援に取り組んでおります。



第3回「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」表彰式

②経営改善・事業再生支援への取り組み

経営改善支援が必要なお取引先企業に対しては、本部と営業店が連携し、業界動向や個々の企業の特性など多面的な検討を通じた経営改善計画の策定支援を行っております。また事業再生支援についても、必要に応じて、中小企業再生支援協議会や中小企業診断士・税理士・公認会計士といった外部専門家と連携した再生支援に取り組んでおります。

③事業承継支援への取り組み

独立行政法人中小企業基盤整備機構の機能を活用した九州初の地域特化型事業承継ファンドである「九州ブリッジファンド」へ出資を行っております。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保・保証に過度に依存しない融資等への取り組み

担保や第三者の保証に依存しない融資商品として、CRD（中小企業信用リスクデータベース）を利用した福岡県等との提携商品「元気フクオカ資金」、各地商工会議所との提携商品「ちくぎんビジネスローン」等を推進しております。また、福岡県信用保証協会の流動資産担保融資保証制度（略称：ABL保証）の積極的な活用も行っております。



ちくぎんビジネスローン

3. 持続可能な地域経済への貢献

①各種無料相談会の開催

お客さまのさまざまなニーズやご相談にお応えするために、「法律相談会」、「年金相談会」、「経営相談会」を定期的に開催しており、それぞれで好評をいただいております。



3つの相談会

②広域商談会の開催

地元企業のビジネス機会の拡大を支援するため、九州の各地銀と共同で、さまざまな広域商談会を開催しております。



平成20年度 久留米広域商談会

地域への各種支援活動の状況

当行は、銀行業務を通じた地域経済への貢献のほか、地域社会の一員として地域の発展を願い、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しております。

1. 青少年スポーツ活動の支援

当行は青少年の健全な育成を願って「ちくぎん杯少年サッカー大会」を平成5年より毎年開催しております。年々充実した大会となっており、平成21年度の第17回大会には福岡県内各地から、32チーム（小学生約600名）が出場し、2日間にわたる熱戦を繰り広げました。



第17回 ちくぎん杯少年サッカー大会

2. 各種講演会の開催

地域の皆さまへの情報サービスの一環として「福岡政行先生チャリティ講演会」・「九州経済白書説明会」等を毎年開催し、ご好評をいただいております。



九州経済白書説明会

3. 地域の講演会等への講師の派遣

地域の学校やロータリークラブ、講演会・会議などへ役職員を講師として派遣し、銀行業務や金融情勢等についての講義・講演を行い、地域の皆さま方への金融経済に関する情報提供に努めております。

4. 地域行事への積極参加

当行は、地域社会の一員として毎年「くるめ水の祭典」や地域のお祭りなどのさまざまなイベントに役職員が積

極的に参加し、地域の皆さまとのふれあいを大切にしております。



くるめ水の祭典

5. 環境保全・美化活動

①全行員一斉「地域貢献清掃活動」の実施

当行の創立50周年を機に、平成14年10月より当行の基本理念である「地域社会へのご奉仕」を実践するために、全行員による店舗周辺の道路や公園などのボランティア清掃活動を行っております。

②地域の美化運動への積極参加

地域環境の美化のために、「都心部道路美化キャンペーン」、「筑後川河川敷美化ノーポイ運動」などの地域の美化運動に役職員が積極的に参加し、地域と一体となった活動を続けております。

③古紙リサイクル活動の推進

平成16年3月に久留米市の古紙リサイクル奨励制度に登録し、ゴミ減量の一環として古紙のリサイクルを推進しております。

④クールビズの実施

当行は地球温暖化防止への取組みの一環として、平成20年6月より夏の軽装「クールビズ」を実施しております。

6. 「小さな親切運動」の推進

当行は「くるめ『小さな親切』運動の会」（会長 井手英一＝当行取締役会長）を、昭和58年7月の同会の発足以来、全行で支援しています。全役職員が会員となって環境保全や美化運動、イベントなどに積極的に参加し、平成5年からは当行内に事務局を設置して明るく住みよい街づくりの推進に取り組んでいます。



くるめ「小さな親切」運動の会

ABNアムロ銀行との提携による外国仕向送金の取扱開始

(平成20年10月)

平成20年10月1日（水）より、従来からのみずほコーポレート銀行と提携した外国送金に加え、(株)国際イルバ機構が提供する「FOREST」システムを利用して、ABNアムロ銀行*との提携による外国送金の取扱いを開始しました。「FOREST」システムの特徴は、事前に送金内容を登録していただくことにより、送金の都度、依頼書を記入していただく手間が省けることおよび送金に適用される相場が公示相場ではなく、為替市場に連動した実勢相場になることです。

※ABNアムロ銀行はロイヤルバンク・オブ・スコットランド銀行と統合作業中です。

店舗外自動サービスコーナー（ATM）の新規開設

(平成20年11月)

当行はお客さまの利便性向上のため、久留米市山川に店舗外ATMコーナー（名称：「山川出張所」）を新規開設いたしました。これからも当行はお客さまサービス向上のため、店舗外ATMコーナーの新設・見直し等を進めてまいります。



山川出張所

「九州地銀10行によるATM利用手数料相互無料提携」のサービス開始

(平成21年2月)

九州の地方銀行10行*は、平成21年2月23日（月）より「九州地銀10行によるATM利用手数料相互無料提携」のサービスを開始いたしました。本取扱いの開始により、九州の地方銀行10行のお客さまは、相互のCD・ATM（コンビニATMを除く）を無料（時間外は105円）でご利用いただけます。

※(当行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行)

*対象となるお取引は「カードによるお引出し」、「カードによるお振込（所定のお振込手数料が別途必要となります）」です。

*原則として、九州地銀10行が管理する全てのCD・ATMが対象となりますが、コンビニATM（セブンイレブン・イーネット・ローソン他コンビニのネットワークで運営しているATM）および九州地銀10行以外の金融機関が幹事となっている共同CD・ATMは対象外です。

*詳細は営業店窓口へお問合せいただくか、当行ホームページをご覧ください。



九州ATMネットワークのマーク

西新町支店店舗建替え工事開始

(平成21年3月)

当行はお客さまの利便性の向上とより質の高い金融サービスのご提供のため、西新町支店を新築建替えすることとし、平成21年3月に着工いたしました。新店舗の仮オープンを本年8月、駐車場整備完了後の本オープンを本年10月に予定しております。



西新町支店 店舗完成イメージ図

法人向けインターネットバンキングの電子証明書の採用

(平成21年3月)

当行は法人向けインターネットバンキングサービス（ちくぎんビジネスWeb）のログイン時の本人確認方法について、現行の「ID・パスワード方式」に加え「電子証明書方式」を採用いたしました。お客さまからの申込みにより当行で電子証明書を発行し、お客さまのパソコンにインストールしてご利用いただけます。

電子証明書をインストールしたパソコンでしかご利用することができないので、万一パスワードを盗まれても、電子証明書がインストールされていないパソコンからはログインできないため、第三者の不正利用を防止することができます。

※詳細は営業店窓口へお問合せいただくか、当行ホームページをご覧ください。

地域密着型金融に関するシンポジウムにおける顕彰

(平成21年3月)

当行は平成21年3月5日（木）に開催された「地域密着型金融に関するシンポジウム（福岡）」（主催 福岡財務支局）において顕彰されました。これは、「地域密着型金融」として、特に先進的な取組みや広く実践されることが望ましい取組みを行っている地域金融機関が年一回顕彰されるものです。シンポジウムでは当行が取組んでいる「外部専門家との連携によるお客様の支援」についての事例発表を行い、高い評価を受け



顕彰状授与



当行行員による事例発表

ました。当行はこれからも地域密着型金融を推進し、「地域に根差す銀行」として地域経済への一層の貢献に努めてまいります。

「㈱ファミリーマート商談会」の開催

(平成21年5月)

当行、佐賀銀行、および十八銀行の三行が共同で設立した北部九州ビジネスマッチング協議会は、お取引先の販路拡大等の支援、地域経済の活性化を目的に、コンビニエンス・ストア業界大手の㈱ファミリーマートを迎え「㈱ファミリーマート商談会」を開催しました。長崎市で開催された今回の商談会には一次選考を通過した21社が参加し、店頭販売向け加工済食料品や弁当具材向け一次加工済食材等について活発な商談が行われました。



㈱ファミリーマート商談会

福岡支店の仮店舗営業開始

(平成21年5月)

当行福岡支店は建替工事のため、平成21年5月7日（木）から仮店舗での営業を開始いたしました。仮店舗営業期間中はお客さまになにかとご不便をおかけするかと存じますが、平成23年春には新店舗を開店する予定です。



福岡支店仮店舗

個人のお客さま

ライフステージに合わせた各種ローン商品

個人のお客さまの、より豊かで充実した明日のために、ライフステージに合わせた各種ローンを取りそろえております。

(平成21年3月31日現在)

		種 類	ご融資金額	ご返済期間	特 色
	カードローン	エースカードローン	300万円以内	1年（自動更新）	極度額の範囲内で自由にお借入れができます。
		ミニカードローン	50万円以内	3年（自動更新）	極度額の範囲内で自由にお借入れ、ご返済ができます。
		My ポ ケ ッ ト カ ー ド ロ ー ン	90万円以内	1年（自動更新）	極度額の範囲内で自由にお借入れができます。
  	目的型ローン	マイカーローン	500万円以内	8年以内	車の購入や車検費用等のローンです。
		教 育 ロ ー ン	500万円以内	10年 6か月以内	在学期間中は返済を据置できます。
		子 育 て 支 援 ロ ー ン	50万円以内	5年以内	子育てに関する費用や育児休業中の生活資金にご利用いただけます。
	住宅ローン	住まいる住宅ローン	6,000万円以内	35年以内	変動金利型、固定金利選択型をお選びいただけます。 ※3大疾病保障特約付住宅ローンも取扱いたしております。

事業主のお客さま

資金ニーズにお応えする充実した融資商品

地元企業や個人事業主の皆さまの資金ニーズに積極的に対応するため、さまざまな商品を取りそろえております。

(平成21年3月31日現在)

種 類		ご融資金額	ご返済期間	特 色	担保等
 事業者用ローン	事業者カードローン	1,000万円以内	2年（自動更新）	限度内で繰り返し利用できます。	保証協会
	ビ ジ ネ ス ロ ー ン	5,000万円以内	3年以内	法人または個人事業主の方が対象となります。	不要
	アグリビジネスローン	500万円以内	5年以内	当行と株式会社日本政策金融公庫が協調してご融資いたします。	不要
	ク イ ッ ク ロ ー ン	5,000万円以内	1年以内	スピード回答、無担保でご融資、事業性資金にご利用いただけます。	不要

多機能な『ちくぎんマルチナカード』

ICキャッシュカードとクレジットカード機能が一体となった多機能カードです。付帯サービスとしてケータイクレジットiDやETCカードもご利用いただけるべりなカードです。



便利なインターネットサービス

個人のお客さま

インターネット・モバイル
バンキング（ちくぎんCnet）

パソコンまたは携帯電話から
残高照会や振込がご利用いた
だけます。



事業主のお客さま

インターネットバンキング
（ちくぎんビジネスWeb）

オフィスにいながら残高照会
や振込がご利用いただけます。



ご相談サービス

「金融のホームドクター」を目指している当行は、各種相談会の開催、相談コーナー等の充実に努めております。

（平成21年3月31日現在）

種 類	ご 相 談 サ ー ビ ス の 内 容
ちくぎん 年金相談会	毎月第3水曜日に本店営業部で「年金相談会」を開催いたしております。年金に関するさまざまなご相談を社会保険労務士がわかりやすくご説明いたします。 （お問合せ：お近くの本店・各支店）
ちくぎん 経営相談会	経営改善、経営革新などに前向きに取り組んでおられる経営者の方々の事業の順調な発展、成長を支援するために中小企業診断士が経営の診断助言を行います。 （お問合せ：お近くの本店・各支店）
ちくぎん 法律相談会	地域に密着した金融機関のサービスの一環として、無料の「法律相談会」を開催いたしております。専門の弁護士がわかりやすくていねいにお答えします。 （お問合せ：お近くの本店・各支店）
ちくぎん テレホンセンター	フリーダイヤルによるローンの仮申込、ご相談を受付けております。また、定期預金の満期のご案内も行っております。受付時間は午前9時～午後8時迄です。（土・日・祝日は除きます。） ☎ 0120-86-7980
ちくぎん ご相談コーナー	本店営業部では、夜8時までご融資（住宅ローン、事業資金等）や資産運用などのご相談を承っております。 TEL 0942-32-5600

キャッシュカード犯罪被害にあわないために

キャッシュカードの暗証番号は大丈夫ですか？

- 暗証番号を「生年月日」、「電話番号」、「住所の番地」および「自動車のナンバー」など他人に類推されやすい番号にすると大変危険です。もし、このような番号をご使用になっていて被害にあわれた場合、補償が減額されることがありますので、至急変更されるようお願いいたします。
- また、暗証番号をカードに書き込んだり、メモと一緒に保管していたりすると、被害にあわれた場合に補償を受けられませんのでご注意ください。
- 銀行員を装って電話をかけ、「暗証番号を変更する」などといって、暗証番号を聞きだそうとする犯罪が発生しています。当行行員がお客さまに暗証番号をお聞きすることはありません。また、キャッシュカードはどんなに短時間であっても他人に預けたりするのは大変危険ですのでご注意ください。

通帳・印鑑・キャッシュカードの保管にご注意ください！

- 通帳・印鑑・キャッシュカードは別々に、厳重に保管されるようお願いいたします。また、運転免許証や保険証などご本人であることを示す公的書類も通帳などとは別に保管されることをお勧めします。
- 通帳の記帳はできるだけ頻繁に行い、不審な取引がないかを確認してください。
- 万一、通帳・印鑑・キャッシュカードのいずれか一つでも紛失された場合は、すぐにお取引店へご連絡ください。早朝・夜間および休日についてはATMサービスセンターにご連絡ください。

キャッシュカード・通帳等の紛失・盗難のご連絡先

	受付時間帯	連絡先	連絡先電話番号
平 日	8:45～17:00	お取引店またはお近くの筑邦銀行 ATMサービスセンター	「店舗のご案内」(P17、18)をご覧ください。 0942-35-0037
	17:00～翌日8:45		
土・日・祝	24時間受付		

偽造・盗難キャッシュカード対策への取組み

当行はお客さまのご預金の不正引出しを防止するため、さまざまな対策を講じております。

主な対策項目	内 容
のぞき見防止フィルム	ATM機の操作画面にのぞき見防止フィルムを貼り、お客さまの後方や横から暗証番号等をのぞき込まれないように安全性を高めています。
ICキャッシュカードの発行	偽造や不正な読み取りが困難なICチップを搭載したキャッシュカードを発行いたしております。 ※新規申込および5年ごとの更新時に発行手数料1,050円が必要となります。
ATMでの「暗証番号の変更」・ 「利用限度額下げ」機能	ATMでの一日あたりのご利用限度額*の引下げと、暗証番号の変更をお客さまが直接ATMで行うことができるようにしております。

※ご利用限度額には当行ATMでのお引出し、お振込（振込資金の引落し）のほか、提携金融機関でのお引出し、デビットカードのご利用金額を含みます。

⚠ 振り込め詐欺にご注意ください！

電話や文書等で相手を騙し、お金を振り込ませる「振り込め詐欺」が多発しています。ご家族等になりすまし、事件や交通事故の示談金等の名目で現金を騙し取る「オレオレ詐欺」、税務署や社会保険事務所等を装う「還付金詐欺」、そのほか「架空請求詐欺」、「融資保証金詐欺」など手口が巧妙化していますのでご注意ください。

- お振込みをする前に、もう一度ご家族等に確認してください。
- 税務署等の公的機関が電話によりATMの操作を指示し、還付を行うことはありません。
- 身に覚えの無い請求があった場合は、安易に振込みを行わないようにしてください。
- 融資を前提に「保証金」等を要求されたらご注意ください。
- 不審に思われるような場合には最寄の消費生活センターにご相談ください。
- 万が一被害にあわれたら、至急、警察とお取引店にお届けください。

警察官や銀行関係者が
「キャッシュカードを預かる」
「暗証番号を聞く」
ことは絶対にありません。

当行は、お客さまの保護および利便性の向上や業務の健全性・適切性の観点から、顧客保護等管理態勢の整備に努め次の通り取組んでまいります。

当行は、顧客保護等管理に係る基本方針を以下のとおりとします。

1. お客さまとの取引に関し、正確かつ適切な情報を提供すると共に、お客さまが理解し納得していただけるよう適切かつ十分な説明を行ないます。
2. お客さまからのご相談・苦情等は、真摯に受け止め適切かつ十分に対応し、お客さまのご理解と信頼を得られるよう努めると共に、再発防止および改善に努めます。
3. お客さまに関する情報は、法令等に従って適切に取得・利用すると共に、不正なアクセスや流出等を防止するため適切な措置を講ずるなど安全に管理いたします。
4. お客さまとの取引に関し、当行が業務を外部委託する場合は、その業務の的確な遂行を確保し、お客さまの情報やその他の利益を保護するため、委託先を適切に管理いたします。
5. お客さまと当行または当行のグループ会社、ならびにお客さまと当行または当行のグループ会社のお客さま間における取引に関して、お客さまの利益を不当に害することのないよう適切に管理いたします。
6. その他、お客さまの保護や利便性の向上のために必要と判断した業務の管理について適切に管理いたします。

なお、お客さまからのご意見・ご要望等はお取引の営業店または以下の窓口までお申し出ください。

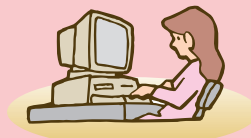
【お問い合わせ窓口】

株式会社 筑邦銀行 本店 お客さまサービス室
久留米市諏訪野町2456番地の1

- 電話：0942-32-5343（直通）

（月曜日から金曜日 9：00～17：00 ただし、土・日・祝祭日等銀行休業日を除きます。）

- E-mail：ckh-service@chikugin.jp

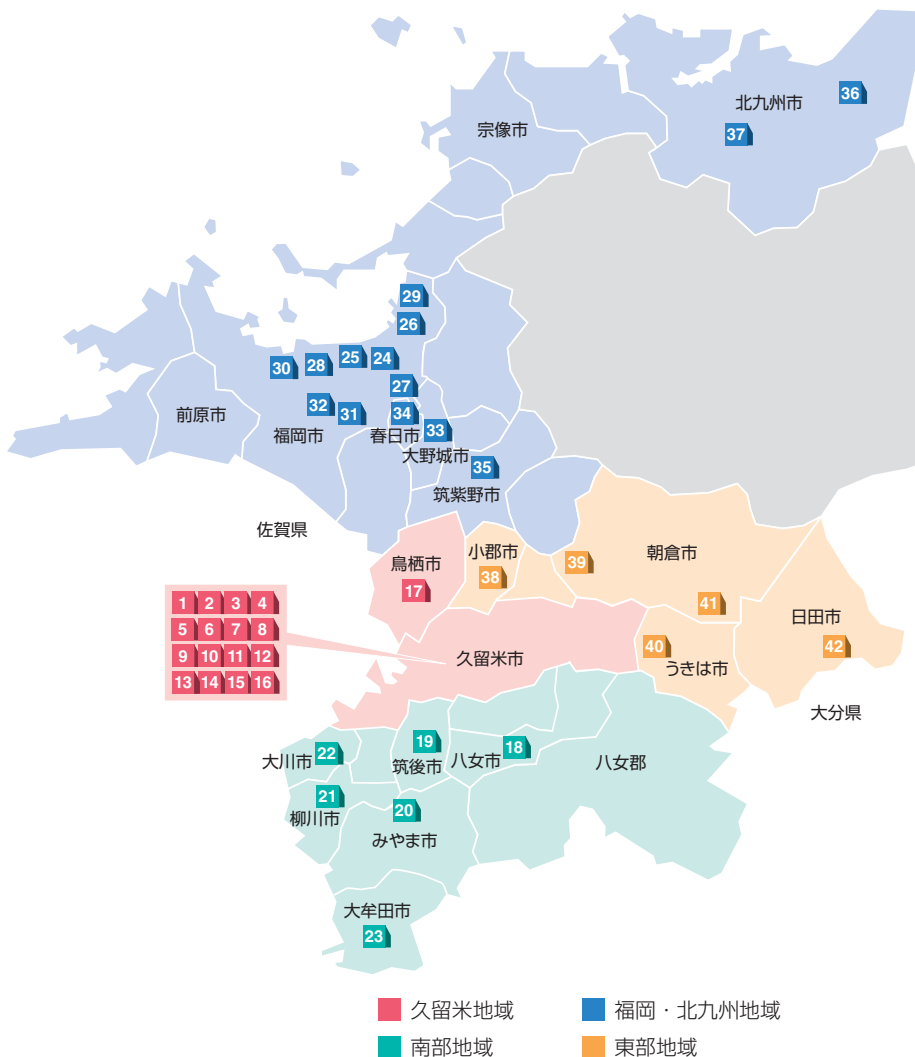


■■■ 店舗／店舗外自動サービスコーナーのご案内

当行は、福岡県内（主として久留米地域、東部地域、南部地域、福岡・北九州地域）のほか、鳥栖市（佐賀県）および日田市（大分県）とその近隣地域を営業基盤としています。（平成21年3月31日現在）

店 舗 一 覧

番号	店 名	電話番号
1	本 店 営 業 部	0942-32-5331
2	中 央 町 支 店	0942-33-9116
3	国 道 通 支 店	0942-33-8471
4	日 吉 町 支 店	0942-32-5261
5	く し は ら 支 店	0942-39-3691
6	荒 木 支 店	0942-26-3161
7	国 分 支 店	0942-21-7131
8	高 良 内 支 店	0942-43-2333
9	長 門 石 支 店	0942-38-5731
10	津 福 支 店	0942-34-6511
11	上 津 支 店	0942-21-4681
12	南 町 支 店	0942-21-4311
13	十 三 部 支 店	0942-43-3911
14	東 合 川 支 店	0942-44-5500
15	大 善 寺 支 店	0942-26-8971
16	田 主 丸 支 店	0943-72-2171
17	鳥 栖 支 店 (佐 賀 県)	0942-83-2801
18	八 女 支 店	0943-23-3141
19	筑 後 支 店	0942-53-2188
20	瀬 高 支 店	0944-62-2143
21	柳 川 支 店	0944-72-2131
22	大 川 支 店	0944-87-2134
23	大 牟 田 支 店	0944-52-5271



番号	店 名	電話番号
24	福岡支店	092-521-1451
25	赤坂門支店	092-761-6404
26	博多支店	092-411-7231
27	雑餉隈支店	092-581-2831
28	西新町支店	092-821-3331
29	名島支店	092-661-2811
30	姪浜支店	092-891-7561
31	警弥郷支店	092-572-3911
32	中尾支店	092-561-2231
33	大野支店	092-591-3111
34	春日支店	092-501-1531
35	二日市支店	092-922-6661
36	北九州支店	093-531-3631
37	黒崎支店	093-621-0631
38	小郡支店	0942-73-3211
39	甘木支店	0946-22-3920
40	吉井支店	0943-75-2101
41	杷木支店	0946-62-1125
42	日田支店(大分県)	0973-24-3171

店舗外自動サービスコーナー

入金できる設備

- 西鉄久留米駅出張所
- 西鉄久留米駅前出張所
- 一番街出張所
- 久留米六角堂広場出張所
- 久留米大学病院1階出張所
- 久留米大学医療センター出張所
- 久留米大学商学部出張所
- サンコー上津店出張所
- 鮮ど市場上津店出張所
- 西鉄花畑駅出張所
- 聖マリア病院出張所
- スーパーモリナガ津福店出張所
- マックスバリュ櫛原店出張所
- スーパー大栄国分店出張所
- ゆめタウン久留米出張所
- 西鉄ストア宮ノ陣店出張所
- JR久留米駅出張所

- マックスバリュ大石町店出張所
- 久留米駐屯地出張所
- 久留米市役所出張所
- あんくる夢市場久留米店出張所
- サザンモール出張所
- マックスバリュ北野店出張所
- 山川出張所
- ミスターマックス北茂安店出張所

- ゆめタウン八女出張所
- 柳川市役所出張所

- ソラリアプラザB1出張所
- 明治屋太宰府店出張所
- 筑紫野市役所出張所
- ゆめタウン筑紫野出張所

- 小郡市役所出張所
- D&D大刀洗店出張所
- 朝倉市役所出張所
- ジャスコ甘木店出張所

九州ATMネットワーク



提携金融機関10行のATM・CD 2,994か所 6,355台

(平成21年3月31日現在)

筑邦銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、大分銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行のキャッシュカードをご利用のお客さまは、10行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には、別途時間外手数料が必要となります。
お振込みの場合、所定のお振込手数料が別途必要となります。
※ご利用時間およびサービス内容は設置場所によって異なります。
※詳細はP11をご参照下さい。

第85期末 連結貸借対照表

(単位：百万円)

(平成21年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	35,675	預金	539,137
買入金銭債権	113	譲渡性預金	4,760
商品有価証券	332	借入金	6,520
有価証券	122,866	その他負債	3,781
貸出金	399,200	退職給付引当金	1,599
外国為替	493	役員退職慰労引当金	462
リース債権及びリース投資資産	7,745	偶発損失引当金	113
その他資産	6,871	再評価に係る繰延税金負債	1,780
有形固定資産	9,999	支払承諾	8,157
無形固定資産	2,446	負債の部合計	566,312
繰延税金資産	5,570	(純資産の部)	
支払承諾見返	8,157	資本金	8,000
貸倒引当金	△6,663	資本剰余金	5,759
		利益剰余金	11,000
		自己株式	△68
		株主資本合計	24,691
		その他有価証券評価差額金	△2,712
		土地再評価差額金	2,153
		評価・換算差額等合計	△558
		少数株主持分	2,363
		純資産の部合計	26,496
資産の部合計	592,809	負債及び純資産の部合計	592,809

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
株主資本		自己株式	
資本金		前期末残高	△119
前期末残高	8,000	当期変動額	
当期変動額		自己株式の取得	△24
当期変動額合計	－	自己株式の処分	74
当期末残高	8,000	当期変動額合計	50
資本剰余金		当期末残高	△68
前期末残高	5,759	株主資本合計	
当期変動額		前期末残高	27,704
当期変動額合計	－	当期変動額	
当期末残高	5,759	剰余金の配当	△311
利益剰余金		当期純損失	△2,753
前期末残高	14,064	自己株式の取得	△24
当期変動額		自己株式の処分	55
剰余金の配当	△311	土地再評価差額金の取崩	20
当期純損失	△2,753	当期変動額合計	△3,013
自己株式の処分	△19	当期末残高	24,691
土地再評価差額金の取崩	20		
当期変動額合計	△3,063		
当期末残高	11,000		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 連結損益計算書

(単位：百万円)

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

科 目	金 額
経常収益	18,933
資金運用収益	11,587
(うち貸出金利息)	(9,518)
(うち有価証券利息配当金)	(1,881)
役務取引等収益	1,710
その他業務収益	5,328
その他経常収益	307
経常費用	21,543
資金調達費用	1,457
(うち預金利息)	(1,350)
役務取引等費用	625
その他業務費用	6,059
営業経費	8,605
その他経常費用	4,794
経常損失	2,609
特別利益	126
特別損失	31
税金等調整前当期純損失	2,514
法人税、住民税及び事業税	142
法人税等調整額	24
法人税等合計	166
少数株主利益	72
当期純損失	2,753

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

科目	金額	科目	金額
評価・換算差額等		少数株主持分	
その他有価証券評価差額金		前期末残高	2,298
前期末残高	160	当期変動額	
当期変動額		株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	65
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,872	当期変動額合計	65
当期変動額合計	△2,872	当期末残高	2,363
当期末残高	△2,712	純資産合計	
土地再評価差額金		前期末残高	32,337
前期末残高	2,173	当期変動額	
当期変動額		剰余金の配当	△311
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△20	当期純損失	△2,753
当期変動額合計	△20	自己株式の取得	△24
当期末残高	2,153	自己株式の処分	55
評価・換算差額等合計		土地再評価差額金の取崩	20
前期末残高	2,334	株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,827
当期変動額		当期変動額合計	△5,840
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,893	当期末残高	26,496
当期変動額合計	△2,893		
当期末残高	△558		

第85期末 貸借対照表

(単位：百万円)

(平成21年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	35,662	預金	540,232
買入金銭債権	113	譲渡性預金	4,760
商品有価証券	332	その他負債	3,190
有価証券	122,833	退職給付引当金	1,580
貸出金	403,200	役員退職慰労引当金	430
外国為替	493	偶発損失引当金	113
その他資産	1,649	再評価に係る繰延税金負債	1,780
有形固定資産	9,709	支払承諾	8,157
無形固定資産	2,421	負債の部合計	560,244
繰延税金資産	5,193	(純資産の部)	
支払承諾見返	8,157	資本金	8,000
貸倒引当金	△5,650	資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		利益剰余金	10,740
		利益準備金	2,724
		その他利益剰余金	8,015
		別途積立金	10,400
		繰越利益剰余金	△2,384
		自己株式	△68
		株主資本合計	24,430
		その他有価証券評価差額金	△2,712
		土地再評価差額金	2,153
		評価・換算差額等合計	△558
		純資産の部合計	23,871
		負債及び純資産の部合計	584,116
資産の部合計	584,116		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
株主資本		前期末残高	10,000
資本金		当期変動額	
前期末残高		別途積立金の積立	400
当期変動額	8,000	当期変動額合計	400
当期変動額合計	—	前期末残高	10,400
前期末残高	8,000	繰越利益剰余金	
資本剰余金		前期末残高	1,091
資本準備金		当期変動額	
前期末残高		剰余金の配当	△311
当期変動額	5,759	別途積立金の積立	△400
当期変動額合計	—	当期純損失	△2,765
前期末残高	5,759	自己株式の処分	△19
資本剰余金合計		土地再評価差額金の取崩	20
前期末残高	5,759	当期変動額合計	△3,475
当期変動額		前期末残高	△2,384
当期変動額合計	—	利益剰余金合計	
前期末残高	5,759	前期末残高	13,816
利益剰余金		当期変動額	
利益準備金		剰余金の配当	△311
前期末残高	2,724	別途積立金の積立	—
当期変動額		当期純損失	△2,765
当期変動額合計	—	自己株式の処分	△19
前期末残高	2,724	土地再評価差額金の取崩	20
その他利益剰余金		当期変動額合計	△3,075
別途積立金		前期末残高	10,740

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 損益計算書

(単位：百万円)

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

科 目	金 額
経常収益	13,696
資金運用収益	11,594
(うち貸出金利息)	(9,581)
(うち有価証券利息配当金)	(1,881)
役務取引等収益	1,640
その他業務収益	154
その他経常収益	306
経常費用	16,442
資金調達費用	1,370
(うち預金利息)	(1,353)
役務取引等費用	694
その他業務費用	1,312
営業経費	8,411
その他経常費用	4,654
経常損失	2,746
特別利益	125
特別損失	29
税引前当期純損失	2,651
法人税、住民税及び事業税	53
法人税等調整額	60
法人税等合計	114
当期純損失	2,765

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

科目	金額	科目	金額
自己株式		土地再評価差額金	
前期末残高	△119	前期末残高	2,173
当期変動額		当期変動額	
自己株式の取得	△24	株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20
自己株式の処分	74	当期変動額合計	△20
当期変動額合計	50	前期末残高	2,153
前期末残高	△68	評価・換算差額等合計	
株主資本合計		前期末残高	2,334
前期末残高	27,456	当期変動額	
当期変動額		株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,892
剰余金の配当	△311	当期変動額合計	△2,892
当期純損失	△2,765	前期末残高	△558
自己株式の取得	△24	純資産合計	
自己株式の処分	55	前期末残高	29,790
土地再評価差額金の取崩	20	当期変動額	
当期変動額合計	△3,025	剰余金の配当	△311
前期末残高	24,430	当期純損失	△2,765
評価・換算差額等		自己株式の取得	△24
その他有価証券評価差額金		自己株式の処分	55
前期末残高		土地再評価差額金の取崩	20
当期変動額		株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,892
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,872	当期変動額合計	△5,918
当期変動額合計	△2,872	前期末残高	23,871
前期末残高	△2,712		

役員氏名

(平成21年6月26日現在)

取締役会長 (代表取締役)	井 手 和 英
取締役頭取 (代表取締役)	佐 藤 清一郎
専 務 取 締 役	日 隈 篤 裕
常 務 取 締 役	空 閑 重 信
常 務 取 締 役	龍 憲 一
常 務 取 締 役	田 中 靖 正
取 締 役	青 木 正 明
常 勤 監 査 役	吉 田 茂
監 査 役	豊 島 安 治
監 査 役	上 野 寛
監 査 役	薬師寺 道 明

(注) 監査役上野寛、薬師寺道明の両名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

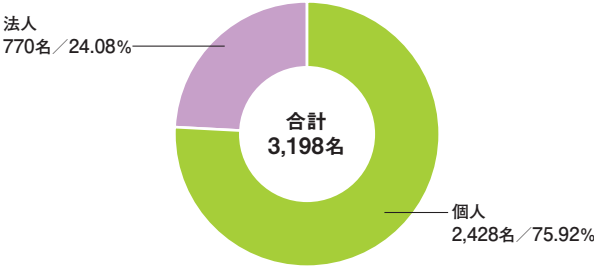
株式の状況

(平成21年3月31日現在)

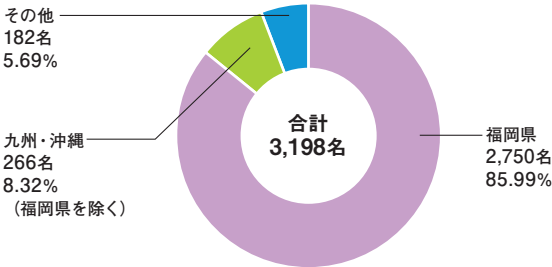
▶ 株式の所有数別分布表

区分	株主数 (名)	株主数 比率 (%)	株数 (株)	株数 比率 (%)
1,000,000株以上	10	0.31	16,358,419	26.18
500,000株以上	10	0.31	6,640,410	10.63
100,000株以上	67	2.10	15,313,772	24.51
50,000株以上	80	2.50	5,131,856	8.21
10,000株以上	736	23.01	13,322,617	21.32
5,000株以上	501	15.67	3,070,154	4.91
1,000株以上	1,157	36.18	2,414,799	3.86
1,000株未満	637	19.92	238,173	0.38
合 計	3,198	100.00	62,490,200	100.00

▶ 株式の所有者別分布状況



▶ 株主の地域別分布状況



- 1.事業年度

2.期末配当金受領株主確定日

3.中間配当金受領株主確定日

4.定時株主総会

5.株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関

6.同 連 絡 先

7.上 場 証 券 取 引 所

8.公 告 掲 載 紙
- 毎年4月1日から翌年の3月31日まで

毎年3月31日

毎年9月30日

毎決算日後3か月以内に開催

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711（通話料無料）

証券会員制法人 福岡証券取引所

福岡市において発行する西日本新聞に掲載
決算公告については、下記のホームページに掲載しております。
・ホームページアドレス <http://www.chikugin.co.jp/>

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取（買増）請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定（※）	特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料） 〈手続き書類のご請求方法〉 ● 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479（通話料無料） ● インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株 主 名 簿 管 理 人	

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容		お問合せ先
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
● 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ちくぎんホームページのご案内

当行の経営情報についてのご紹介や、商品・サービス、最新のトピックス等常時情報を発信しております。
また、インターネットバンキングサービスやローンの仮申込み等もご利用いただけます。ぜひ、当行ホームページをご活用ください。

<http://www.chikugin.co.jp/>



あなたのまちの

筑邦銀行

筑邦銀行総合企画部広報室
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1
TEL (0942) 32-5331 (代)